



幕別中学校一年生が 総合公園で記念植樹

開基八十年を記念して通称スワ山を総合公園とすることになり計画がすすめられています。昨年から多くの方々の奉仕によって植樹がおこなわれています。

ことは、ロータリー会、商工会、町役場の有志などが奉仕に汗を流しましたが、五月二十三日には、幕別中学校一年生百六名が植樹をおこないました。

幕別中学校の一年生は、ことし中学校に入学したのを記念して実施したもので、皆さんは総合公園の一日も早い完成を願いながら、一本一本丁寧に植えていました。

広報 No.317

1978. 6. 1

まぐべつ

発行・幕別町役場 幕別町本町130番地 ☎(01555) 4-2111

編集・町民課広報広聴係 ☎内線111 印刷・ソーゴ印刷

無年金者を救済

国民年金 最後の特別納付を実施

国会で「国民年金法改正案」が可決され成立しました。この法案

には国民年金の特別納付という目玉商品が含まれています。この特別納付は七月一日から二年間の期限つきで実施されますので、その内容をお知らせします。

特別納付とは、国民年金の強制加入対象者が、なにかの都合で納めるチャンスをついた期間がある者にたいし、もう一度納入の機会を与えるという措置。今までに二回、この措置がとられ、今回は三度目となっています。

厚生省の推定によると、国民年金の強制加入対象者中、現在の時点で将来無年金者になることが確定するという人が百万人もいるということです。

この無年金者になる恐れのある百万人は、三十七歳から六十六歳までの人に含まれています。

下の表は、特別納付をしないと無年金者になる恐れがある年齢層です。たとえば五十七歳の人は最低十五年、四十九歳の人は二十三年の加入期間を必要とします。定められた期間より一か月でも足りなければ無年金者になってしまう

ます。

この措置は無年金者の救済を目的としていますので、本来ならば加入資格を失ったはずの六十歳以上の人にも適用しています。もう一度、別表をみてください。たとえば年金制度に、まったく加入したことのない六十六歳の老人は、とにかく十年の加入期間さえ確保すればよく、従って保険料四十八万円（四千万の百二十か月分）を

納入（二年間の分割払いでも良い）すれば、この人は六十五歳の老齢年金受給年齢を超えているので、納入完了の翌月から、すぐ年金がもらえることになります。

今回の特別納付は、これが最後の措置ですので、百万人の無年金者の一人にならないよう、今すぐ役場年金係に、ご相談ください。

消防庁長官から功労章

勇退した小尾逸平さん

去る四月三十日付で消防団副団長を勇退された小尾逸平さんが、消防庁長官から永年勤続功労章が贈られました。

小尾さんは消防団に入団以来、三十八年もの永きにわたり家業を

特例納付をしないと無年金者になる恐れがある年齢層

53. 4. 1 現在の年齢	生 年 月 日	受資期
66歳～62歳	明44. 4. 2～大5. 4. 1	10
61歳	大5. 4. 2～大6. 4. 1	11
60歳	大6. 4. 2～大7. 4. 1	12
59歳	大7. 4. 2～大8. 4. 1	13
58歳	大8. 4. 2～大9. 4. 1	14
57歳	大9. 4. 2～大10. 4. 1	15
56歳	大10. 4. 2～大11. 4. 1	16
55歳	大11. 4. 2～大12. 4. 1	17
54歳	大12. 4. 2～大13. 4. 1	18
53歳	大13. 4. 2～大14. 4. 1	19
52歳	大14. 4. 2～大15. 4. 1	20
51歳	昭15. 4. 2～昭2. 4. 1	21
50歳	昭2. 4. 2～昭3. 4. 1	22
49歳	昭3. 4. 2～昭4. 4. 1	23
48歳	昭4. 4. 2～昭5. 4. 1	24
47歳～37歳	昭5. 4. 2～昭16. 4. 1	25

十八日の社会福祉協議会総会で次の方々が役員に就任しました。

▽会長・長尾玉市
▽副会長・西田利夫、山田定雄
▽理事・桑井政治、葛西はなみ、

新会長に長尾さん

社会福祉協議会

役員任期満了にともない五月

芝木梅

所得税の特別減税がおこなわれます

本人六千円

扶養親族は三千円

昭和五十二年分所得税の特別減税がおこなわれ、昨年同様に還付されることになりました。

還付される金額は、本人は六千円、控除対象配偶者や扶養親族は一人につき三千円ですが、昭和五十二年分の所得税額の方が少ないときは、その税額までとなります。還付方法とその手

続きは次のとおりです。

■還付を受けられる人

還付を受けられるのは、昭和五十二年度分の所得税を納めた人です。ただし、利子・配当などの源泉分離課税の所得税については還付されません。

■還付方法とその手続

①サラリーマンの場合
本年六月一日現在において昨年同期と同じ会社勤務しているサラリーマンは、六月～七月ごろ勤務先から還付されます。しかし、給与

以外に所得があつたり二か所以上から給与をもらっているために確定申告をした人で勤務先から還付しきれない分があるときは、その分については事業所得者などの場合と同じ方法で還付されます。

②事業所得者などの場合
事業所得者など確定申告をして納税した人は、六月末ごろに税務署から特別減税についてのお知らせが送付されますから、これに同封してある還付請求書用紙に所要の事項を記入して、税務署に送り

返してください。そうしますと税務署から還付金の支払通知書が送られてきますから、その支払い通知書によって郵便局で還付金を受取るようになります。

③その他の人の場合

今年になって五月末までに退職した人や、昨年中途で退職した人などは、税務署へ還付請求をしてください。この場合、昭和五十二年分の確定申告書を提出していない人は、期限後の確定申告をして、特別減税を受けられることになっています。くわしいことは、税務署へおたずねください。

資源ゴミうしようしまし直見

緑町2公区
の実績

1人あたり月20円



▲緑町2公区の資源回収風景

皆さんの家庭から出される「ゴミ」のうち、燃えるものは帯広市にある焼却場に、燃えないものは豊岡のゴミ捨場で処理しています。このゴミは資源の少ない我が国にとって、大変な「宝」であり資源なのです。失業人口が百二十万人と言われている不況の時代です。自分たちの生活を守るために、身近かなゴミの問題から、みんなで考えてみましょう。

先程、町民会館で開催された全町婦人大会でも「婦人たちがやらなければならないことが、たくさんある」と新生活運動についての提言がありました。うち続く不況から家庭経済を守るための切実な声といえましょう。

新生活運動は、ややもすると冠

婚葬祭が主体とみられているようですが、新生活運動の範囲は広く日常生活のムダをはぶくことやゴミ資源の活用も、立派な新生活運動なのです。

現在、町内には九十五の公区があります。このうち十五の公区で資源回収運動をすすめています。そのうちのひとつ緑町二公区（山崎長一公区長）では公区住民からの盛りあがりによって昭和五十一年八月に①家庭環境の整理②資源回収資金の有効利用③モノを大切にすることを意識の助長を目的にはじめました。

回収は業者と契約して紙類、空ビン類、金モノ類を毎月一回、一定の場所に集め、業者に引渡しています。各家庭からの回収作業には子供たちも交えて実施し、子供たちにモノの大切なことを肌で感じさせているのも、ひとつの大きな成果といえましょう。

この資源回収運動の結果を山崎さんが集計したところ、公区内住民一人あたり月二十円となり、公区全体では月六千四百五十円にも達しています。この資源回収運動によって町が実施しているゴミの収集量が、それだけ減ることにもなりますので、一人あたり月二十円という金額は、行政にとっても価値ある金額といえましょう。

おしげもなく捨てている大型ゴミについて、まだまだ使えるという、ひとつの例をあげてみましょう。

う。

町の職員がゴミ捨て場に捨ててあった冷蔵庫を、いろいろ点検しましたが故障しているようでもないで、これを持ちかえり掃除をして通電したところ、十分使えることがわかりました。

このように、単に古くなったからと捨てるようでは、行政側が声をかけてモノを大切に運動する運動すなわち新生活運動の実践を呼びかけても効果はなく、先に述べたように婦人会や公区からの盛りあがりがないと、本当の意味の新生活運動は育つことはないでしょう。

ところで、山崎さんは緑町二公区の今までの実績から、全町民が資源回収運動をした場合、十勝全

体で運動した場合のメリット（利益）を推計しました。

これによりますと幕別町の場合は年間四百七十四万四千円、十勝全体で八千四百三十九万六千円という大変な金額になりました。

この金額は、あくまでも緑町二公区の実績にもとづき推計したものです。これを逆にみますと、大きな金額の資源をムダに捨てているということにもなります。

なお、昨年一年間に町から帯広市ほか五町環境衛生施設組合（焼却場）に支払った負担金は七百六十一万八千円となっています。この負担金を皆さんのご協力によって、少しでも減らすようにしたいものです。

体育 加盟団体を 連盟 紹介します

幕別テニス ス同好会

幕別のテニスの歴史は古く、昭和初期に新田ベニヤコートができた時からで、このコートがら多くの名選手を送り出し、有名になりました。

昭和三十四年四月、愛好者によって同好会が設立され、現在にいたっています。この間、道民スポーツ大会十勝地区予選

など各種大会に参加し、何れも上位の成績をおさめている伝統ある同好会です。

同好会の会員には妻帯者も多く、子供づれで練習にくる方もいて家族的な雰囲気のもとに楽しんでいます。

なお、練習は毎週日曜午前中に、道指定の環境緑地保護地区内にある新田コートで、おこなっていますので、あなたもお気軽に参加してみませんか、と同好会では呼びかけています。

▽会長・芝木勝幸 ▽主将・横川清 ▽マネージャー・宇佐見忠士 ▽会計・末吉康弘

農家人口
農業従事者
とも2月1日現在の数)

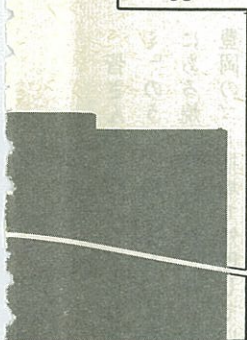
●機械化などで

農業従事者は減少

農業基本調査から

51

53



農用地と耕地 農用地の総面積は一万四千四百九十五・七七畝うち田は四百六十八・五〇畝、畑一万三千六百二十八・一〇畝、樹園地一・五九畝、採草放牧地三百九十七・五八畝となっています。

この農用地のうち作付しなかつた土地、牧草専用土地などがありますので、実際に作付した耕地面積は、田二百六十四・八七畝、畑九千八百八十三・五四畝の計一万四千八百八・四一畝となります。

作物栽培面積 最も栽培面積が多いのはビートの二千五百一十一・〇五畝、次いで馬鈴しょ、小麦の順となっています。

また、大豆、小豆、金時などの

一番多い作物は ビート

農家の国勢調査ともいべき北海道農業基本調査が六十六名の調査員によつて、去る二月一日現在で実施され、その概数がまとまりました。この調査によりますと、農家戸数は五十一年度に調査した時より二十八戸少ない千三戸、世帯人員も百四十三人減の四千五百八十七人となりました。一方、農用地の合計は一万四千四百九十五・七七畝と前年より九十・八六畝増えています。

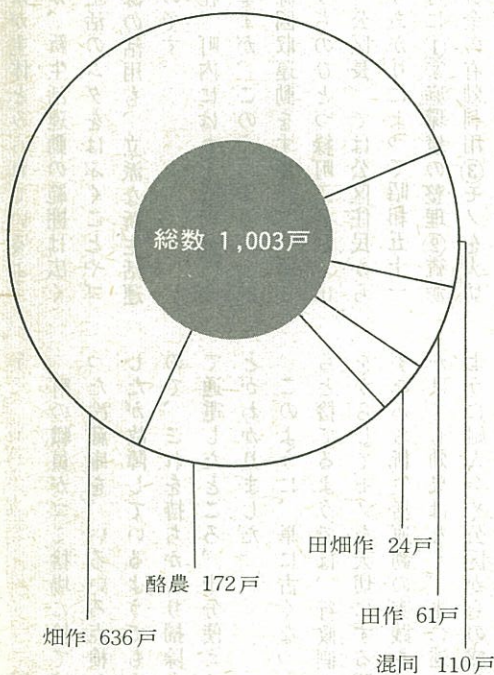
豆類作付も全体で三千十七・三六畝、野菜類は大根の七十三・二〇畝、はくさい五十三・〇二畝など三百四十・九九畝もあり、特に野菜の作付面積は増加の傾向にあります。

専業農家は 全体の七二%

農家戸数と世帯人員数 農家戸数千三戸のうち専業農家は七百六十五戸、農業のかたわら他の仕

事についている一種兼業農家は百六十八戸、農業以外の仕事につき片手間で農業に従事している二種兼業農家は七十戸となっています。また、四千五百八十七人の世帯人員のうち、農業に従事している者は二千九百七十七人です。専業農家は六五%になります。他の千六百十人は老人、子供、または他の職業等についており、農業従事率は機械化その他の理由から更に減少するものと予想されています。

●経営形態別農家戸数

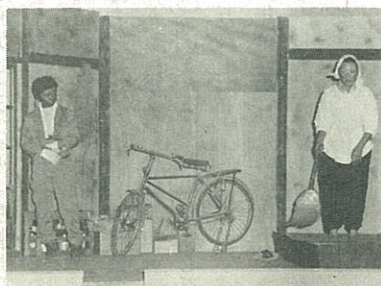


○農用馬は百五十三戸で三百十

空手教室

●空手道連盟

小学生のお子さんに、空手を習わせてみませんか。練習日は毎週水・土曜日に午後五時から青少年会館で。入会金は千円、会費は月五百円、けいこ着は必要ありません。体力づくりと精神の鍛錬をめざします。



ひよこ

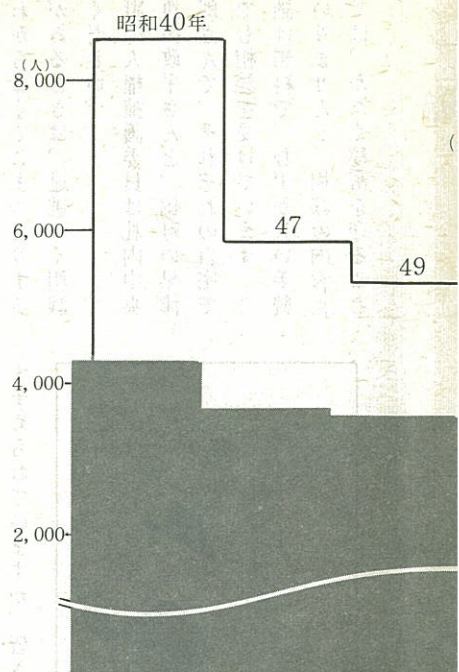
●演劇サークル

町内の働く若者たちが集まって演劇をやっています。例会は毎週火曜日、午後七時半から町民会館で。練習の成果を試す公演活動も意欲的に行っています。会費は年額千円、演劇の好きな人は例会日に一度、町民会館へ来てみてください。

▼連絡先・小尾一彦(新和)

☎(幕別) 7・2537

会員募集中



二十二頭

を飼育しています。

家畜頭数

○乳用牛を飼育し

ている農家数は三百二十一戸、飼育している頭数は二十四か月未満

の牛が二千九百七十一頭、二十四か月以上の牛が四千二百十五頭の計七千八百八十六頭となっています

農家一戸あたりの飼育頭数は二十二頭強

二頭強

○肉用牛は肉専用種六百九十頭乳用種三百四十三頭の計千三百三

頭を五十九戸で飼育しています。

○その他、めん羊二十二頭(三戸)、豚百十九頭(四戸)、採卵

鶏は九千七百七十七羽(四十六戸)となっています。

○これら家畜に必要な飼料用作物は牧草の三千四百八十六・三三

鈴など四千三百五十一・九〇鈴となつています。

個人所有トラクター

共同で

所有しているトラクターを除き六百八十二戸が九百二十台を所有しています。

ています。



●(幕別) 4・4028
■本保喜秀(教育委員会)
☎4・2006

行政相談

幕別と札内で
毎月二回

行政相談委員に千葉良治さんが委嘱されましたが、町民の皆さんの利便を考え、幕別と札内に月二回相談日を開設いたします。

なお、急ぐ場合は相談日以外でも町民課で受付けております。国および道の仕事で困っていることその他どんなことでも気軽にご相談ください。

〔相談日〕

毎月第二、第四水曜日、当日が祭日の場合は翌日とします。

〔時間〕

何れも午前九時からお昼までは役場町民課で、午後一時から五時までは札内福祉センター。

五時以降は札内泉町の自宅(電話札内二六三六番)にご連絡ください。

幕別には1, 2級あわせて96人

技能士をもっと活用しましょう

“技能士会が奉仕活動”という記事を新聞などで読まれることがあると思います。

しかし、一般の方々にとって、それ以上のことは、あまり知られていないようですので、技能士のあれこれについて、お知らせいたします。

十勝管内には一級および二級技能士が二千九百九十八名います(五十二年十二月末現在)、幕別には一級が五十九名、二級が三十七名の計九十六名がいますが、最も多いのは建築大工の技能士で、一級と二級あわせて三十九名にもなります。

また、幕別には十勝管内でも数少ない技能士がいます。それは酒造り技能士と洋菓子製造技能士で、技能士の数が少ないだけに、たいへんな技術をもった方といえます。

さて、技能士は検定試験に合格しますと技能士の称号が与えられますが、問題は技能士になった方々の活用方法といえます。技能士は、その職種について素晴らし

い技術があるということと、一級は労働大臣が、二級は都道府県の知事が認めた方々なのです。

たえば、多くの方々の夢である自分の家を建てる時、型わく、鉄筋加工、建築ブロック、畳、左官などの技能士にお願いすることによって、素晴らしいマイホームが完成することでしょう。

これら技能士の皆さんで組織している北海道技能士会では、一般個人の各種工事はもとより公共施設を工事する建設会社に、一定の技能士が所属



▲毎年行なわれる刃物とぎ講習会はすっかり定着

は、ちよつとひとこと、おたずねください「あなたは技能士ですか」と……。

なお、幕別に技能士会が結成されたのは昭和四十二年二月当時は僅か数人の集りでしたが、その後検定に合格し入会する方々によって、現在のように大家族となりました。

また、技能士会では「我々の技術で町民に奉仕しよう」と、刃物とぎ講習会を開催したほか、毎年のように小中学校など公共施設の修理に奉仕の汗を流しています。

困ったことがありませんか

人権擁護委員制度発足三十周年

気軽ににご相談ください

あなたは、日常のくらしの中で近所からいやがらせをされたとか隣家の騒音に悩まされた、借家のことでもめている——などという経験はありませんか。

こんなとき、あなたの人権を守るために相談に応じ、処理してくれるのが法務局、または、あなたの近くにいる人権擁護委員です。

これまでの人権相談の内容をみますと、家庭内（結婚、夫婦、親子、離婚、相続など）や、となり近所とのめんど、借地借家の問題など、たいへんはばく相談がもちこまれています。

あなたのくらしの中で、困ったことがおこったとき、また、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上、どのようなものかわからなくてこまったりすることがあるときは、遠慮なく相談してください。

本町の人権擁護委員は札内中央町の角田政平さんと、錦町の早津健次郎さんと、それぞれの自宅でいつでも相談を受けています。相談は無料で、むずかしい手続きもいりませんし、相談の内容については、かたく秘密を守ること

なっています。

なお、ことは、人権擁護委員制度が発足してから三十周年にあります。

副団長に大久保、宗

内氏 消防団人事

幕別消防団では、死去した久保実副団長と後進に道をゆずって勇退した小尾逸平副団長の後任および幹部の人事異動を五月一日付で

昨年度は五千万円強

たばこ消費税 町に納められました

町の仕事は皆さんが納める税金や国や道から交付されるお金で、すすめられています、皆さんが

毎日喫っている「たばこ」も町政をすすめるうえで、大きな役割をはたしています。



あなたの街です。自然です。

吸がらの投げ捨てはやめましょう。

Smokin' Clean
スモークンクリーン

結婚相談員氏名

伊藤吉男（中央町）、松田喜太郎（古舞）、堀田忠雄（古舞）、山崎武雄（途別旭）、広瀬始（千住）、山口正一（西和）、長谷川芳子（暁町）、伊東昭雄（上稲志別）、佐伯誠吉（古舞）、西田利夫（途別旭）、桜井政俊（途別）、鈴木良秋（新生）

森脇正己（明野）、木村文夫（新川）、塚本清吉（相川）、岡坂マツエ（相川）、三好真須雄（猿別）、山中増雄（猿別）、助川秋好（新和）、上田勇（軍岡）、菊地三郎（大豊）、鬼頭良三（南勢）、飛田嘉六（西糠内）、本保正雄（中里）、辺見徳明（美川）、亀井正雄（明倫）、玉置清（駒島）、高橋彦衛（駒島）、木村カツ子（中里）

たばこ消費税は、どのたばこでも一本あたり一円二十三銭（五十二年は二円二十一銭）で、二十本入り一箱では二十四円六十銭にもなります。

昭和五十二年に専売公社から町に納められたお金は、なんと五千万円をこえ、町民の皆さんのため有効に使われています。旅行や出張などのときは、あらかじめ町の店から買うようにしましょう。

○たばこ販売店

札内農協（中央町）、札内農協アカシヤ店（若草町）、関口清孝（西町）、岡野商店（共栄町）、

高坂正己（共栄町）、幕別温泉ホテル（依田）、木川茂男（泉町）、片原フナ（途別）、石田英子（桂町）、三井哲雄（あかしや町）、笹島登喜生（中央町）、吉村康一（中央町）、古賀信利（春日町）林薫（春日町）、森下明有（青葉町）、新田商店（駒島）、吉田猛（糠内）、角煙草店（五位）、笹原商店（錦町）、国安呉服店（本町）、須田起（錦町）、池浦信市（本町）、金谷鉄舟（寿町）、遠藤正明（猿別）、役場交友会（本町）森一（相川）、まるだいまー（錦町）、幕別興業株式会社（明野）、まるだいまー旭町支店（旭町）、藤平商店（本町）、丸一物産（本町）、幕別農協（本町）、幕別弘済会（錦町）、山本甚蔵（宝町）、神内松雄（緑町）、宇佐見民（南町）、新田ベニヤ（新町）、高山徳司（南勢）、国安広美（明野）、小川よしの（古舞）、伏屋隆徳（相川）

札内泉町にこぐまク ラブが誕生しました

町内で二番目の幼児交通安全こぐまクラブが札内泉町で誕生しました。

発会式は五月十四日に札内あかしや近隣センターで、多くの良い子たちとお母さんが参加して開かれました。

発会式のあと帯広警察署の交通巡視員さんの紙芝居で正しい交通ルールを勉強したほか、リーダーのお母さんたちの指導で「ストップの歌」を練習しまし



た。
なお、近く三番目のクラブが発足することになっています。

斉藤文子さんが油絵

作品展を開きました

あかしや町の斉藤文子さんがうけがわ画廊で油絵作品展を開きました『写真』。斉藤さんは二科展に連続八回入選したほか日伯美術展にも入選しています。本町の開基八十年を記念して皆さんのご家庭に配布した官製ハガキの絵は斉藤さんに画いていただいたもので、昭和五十一年には町の文化奨励賞を受賞しています。



彩画で活躍していますので、絵は個人個人で、というわけで今後は旧姓で発表するそうです。

なお、ご主人の武田さんも水

半数以上が集団で犯行

道警本部の調査から——③

粗暴犯少年の意識と行動

いう多数グループによるものが半数近い割合を占め、他の罪種を大きく上回っています。

また、非行等で検挙、補導されたことのある少年は三七・五%と高い割合を示しています。

●犯行の場所 道路上、山野海岸、空地など屋外が七二・七%屋内では風俗営業所(七%)が多い程度となっています。

犯行をおこした者の三分の一以上は被害者と面識があり、友人関係にある場合も多い。

最も多い同調助勢

●原因・動機 犯行時の人数にもあらわれていますが「友人に誘われた」とか、積極的に「同調助勢」した者が二三・四%と最も多く、次いで遊ぶ金がほしい、馬鹿にされた・欧られた、面白いからやってみた、などとなっています。

また、これら少年は親元を離れアパート等で生活中の者が多く、その割合は各罪種中で最も高い。

これらは統計的にみて、年齢層が高く有職少年の多いことにも関係があるとみられており、したがって小遣いをもっている者の割合も極端に低い。

●成人映画・ポルノ雑誌 成

人映画、ポルノ雑誌、テレビ・ラジオの深夜番組を見ている者の割合は、窃盗などにくらべて高いがこれに対する感想で「刺激が強すぎる」と答えた者は極めて少なく特にテレビ・ラジオの深夜番組では皆無に近い。全体的にみても、あまり刺激を受けていないという結果になっています。

ディスコに

強い魅力

●飲酒・喫煙 ディスコ・スナック等へ遊びに行ったことのある者は三五・九%、酒を飲んだらばこを喫ったりしたことのある者は八一・三%と、その割合は高い。

ディスコ等へ行った者の感想を聞くと「つまらなかった」と答えたのは六・五%にすぎず、面白かった、また行きたいとする者は四三・五%に達するなど、これらの営業に強い魅力を感じているようです。

●反省 自分が悪いと答えたものの割合は低く、被害者が悪い友達が悪い、運が悪いと答えたものは他の罪種より多い。

すなわち「悪いことをした」という意識がうすく、反省する態度にも「多分やらない」「わからない」など、あいまいなものが多い。

三分の一以上は 被害者と顔見知り

●集団犯行と前歴 単独の犯行は少く、二人以上のグループによる犯行が多い、特に四人以上と

期間中に野火六件発生

火災予防運動

四月二十日から五月九日までの間、全道一斉に春の火災予防運動が展開されましたが、期間中町内で六件の野火が発生しました。これからも風の強い日が多く、また空気も乾燥しますので、火災の発生しやすい時期がしばらく続きます。火の取りあつかいには十分にご注意ください。

作文の部

▽優秀賞および団長賞—井上敬子（幕別小六年）
ポスターの部

なお、この期間中に火災予防運動の一環として作文およびポスター

▽最優秀賞および署長賞—目黒幸茂（幕別小四年）
▽優秀賞—佐々木麻美（幕別小四年）、岡坂啓一（幕別小四年）、佐藤勝代（新和小五年）、松田さゆり（古舞小五年）、玉置敦（幕別小六年）
藤原啓人（幕別小六年）

火災予防週間に思う

幕別小学校六年 井上 敬子

である。

現在、この地球の中で最もすぐれている動物は、私達人間だという。では、なぜ人間がすぐれているのか。それは私達人間が火を使えるからだ。昔から火は私達とともに歩んできた。昔は物の煮たきのほか、さまざまな面で、おおいに役立っていた。そして現在に目を向けてみるとどうだろうか？、一面では昔と同じように平和に使われている火が、一歩まちがえば人々を悲しみの底へつきおとすの



最優秀賞になった
目黒幸茂クンのポスター

昨年一年間に道内で火災でなくなった人々は、なんと百四十七名にも、たつするという。この数字は幕別町の一年間に生れる子供の数の二分の一にもなるのだ。そんな事を考えるとききまわってうかびあがってくるのが、家の前で悲しみに泣きくずれる人々、もうもうと立ちのぼる、まっ黒な煙、そして命がけで火に立ち向っていく消防士の人達だ。真っ赤な、おそろしい炎の中から人々を助け出した、いっしょうけんめい火を消したりしている、その姿がありありとかんでくる。

消防士の人達は二十四時間中、八時間交代で夜もねないで勤務している。そして火災があると夜中でも遠い所へすぐにとんでいく。その他、火災予防活動をしたり、

さまざまな努力と苦勞をかかえている。本当にありがたいと思う。そして消防士さん達の本当の願いは「火災のない安心して住める町にする事」これだけだろう。

今まで火災でとうとう命を失われた方達、そして、この町の人達のためにも、火災というものを、ぜったいに、なくしてしまいたいそれには一人一人の注意と協力がなければならぬ。

みんなが協力をし注意すれば、必ず火災をふせぐ事ができるだろう。今日という日は、もう二度とこないように、一度失われた生命は二度ともどつてこないのだ。

私達は、この火災のおそろしさを、わすれる事なく、みんなが平

ボタンインコが迷ってきました

西あかしやの高砂さん宅に体長十二センチのボタンインコが迷いこんできました。
心あたりを探しましたが飼主がわかりません。現在、西あかしやの坂田さん宅で飼育していますので、心あたりの方は母子センター（電話四一二六五七番）の坂田保健婦さんにご連絡ください。

和で安心してくらしていきける、すばらしい町を、きずいていきたいと思う。

篤志寄付ありがとう

ございます

町社会福祉協議会へ……

▽糠内の山田栄さんから二十万円
▽札幌内中央町の和田スミエさんから十万円
▽千住の早苗幸雄さんから六万円
▽相川の道下正人さんから一万円
▽匿名の方から千円
▽相川東の真鍋武夫さんから三万円（幕別老人クラブに指定寄付）
▽明野の東原君子さんから三千元（明野長寿会に指定寄付）
▽明野婦人部、明野南婦人部、明野第一、第二婦人部から五

千円（明野長寿会に指定寄付）

▽明野の北原喜一郎さんから五千円（明野長寿会に指定寄付）
▽明野北公区から一万円（明野長寿会に指定寄付）
▽糠内の山田栄さんから三万円（糠内老友会に指定寄付）
▽明野南公区から四万円（明野長寿会に指定寄付）
▽宝町の山本甚蔵さんから五千元（宝町老人クラブに指定寄付）

消防施設の充実へ……

▽故・久保実議員の遺族から三十万円
町へ……

▽役場庁舎裏の公園用にと有限会社・日共砂利から土二十台。